

工事請負契約の変更理由等
(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 3-1 公共(補) 污水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字中新井地内
- 3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の28分類)
- 4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和3年 6月 3日から 令和4年 3月 11日まで	—
契 約 金 額 (税 込)	89,936,000 円	94,409,700 円
工 事 概 要	工事延長 450.7m 污水管推進工(推進用硬質塩化ビニル管φ200mm) 317.2m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm) 69.2m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ150mm) 57.9m 鋼製ケーシング立坑工(φ1800mm) 1基 鋼製ケーシング立坑工(φ1500mm) 1基 コンクリート製ブロック立坑工(φ900mm) 1基 ライナープレート立坑工(φ1800mm) 1基 組立1号マンホール設置工 6箇所 組立楕円マンホール設置工 1箇所 取付管推進工(φ125mm) 14箇所 取付管設置工(φ125mm) 3箇所 付帯工 1式	工事延長 — 污水管推進工(推進用硬質塩化ビニル管φ200mm) — 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm) — 污水管布設工(硬質塩化ビニル管φ150mm) 52.5m 鋼製ケーシング立坑工(φ1800mm) — 鋼製ケーシング立坑工(φ1500mm) — コンクリート製ブロック立坑工(φ900mm) — ライナープレート立坑工(φ1800mm) 2基 組立1号マンホール設置工 5箇所 組立楕円マンホール設置工 2箇所 取付管推進工(φ125mm) 9箇所 取付管設置工(φ125mm) 2箇所 付帯工 — (新規) 鋼製さや管推進工(鋼管φ350mm) 4.1m 鋼製さや管推進工(鋼管φ250mm) 5.4m 軽量鋼矢板立坑工(□1500×1500mm) 1基

5 変更理由

<p>本工事においては、下記の事由により数量の増減が生じるため、変更する。</p> <ul style="list-style-type: none">・3101A-6 路線では、現地調査の結果、推進工法の法線上を横断する水路基礎に松杭の設置が確認された。この障害物を切削するものとして、鋼製さや管推進工法及びライナープレート立坑を設ける。(鋼製さや管推進工法(鋼管φ350mm) 4.1m 増、ライナープレート立坑(φ1800mm) 1基増)・3101A-7 路線では、現地調査の結果、開削工法の法線上を横断する水路の基礎コンクリートが確認された。この障害物を切削するものとして、鋼製さや管推進工法及び軽量鋼矢板立坑を設ける。(鋼製さや管推進工法(鋼管φ250mm) 5.4m 増、軽量鋼矢板立坑(□1500×1500mm) 1基増)・3101A-7 路線において、リブ付硬質塩化ビニル管φ150mmでは取付支管φ125mmに対応できないことから硬質塩化ビニル管に変更する。また、污水管布設工(φ150mm)は、鋼製さや管推進工の延長分を控除し5.4m減とする。・3101A-7 路線では、既設ガス管が支障となり組立1号マンホールが設置できないことから、組立楕円マンホールへ変更する。(組立1号マンホール1箇所減、組立楕円マンホール1箇所増)・当初想定していた取付管位置について、地権者の意向により本工事での取付管設置を見送ったため、取付管推進工を5箇所減、取付管設置工1箇所減とする。 <p>以上のことから、増額変更する。</p>

注) 本様式は、全ての変更契約の起案書に添付すること。なお、契約金額が250万円を超える工事で契約金額の変更を伴うものについては、法に基づき公表するので、このファイルを契約検査課に提出すること。